

(別紙)

令和6(2024)年4月1日時点

## 令和7(2025)年度 共同研究代表者 候補者一覧

氏名	職	令和7(2025)年度 共同研究実施状況(予定)
磯田 道史	教授	「口と鼻—人体と外界の接合域の日本文化史」継続予定
磯前 順一	教授	「日文研所蔵井上哲次郎関係書簡の研究——国民国家の始発と終焉」継続予定
伊東 貴之	教授	「比較のなかの「東アジア」の「近世」—新しい世界史の認識と構想のために—」継続予定
榎本 渉	教授	「異文化媒介者たちの比較史」継続予定
楠 綾子	教授	「「戦後」と「近代」を超えて——1970年代日本の国家と社会」継続予定
タイモン・スクリーチ	教授	「町とモニュメント: 視覚文化史から見た日本の都市計画と記念」継続予定
関野 樹	教授	(※)
戦 暁梅	教授	「近代日本における「文人文化」の変容」継続予定
瀧井 一博	教授	新規課題実施予定実施予定
フレデリック・クレインス	副所長 教授	「西洋における日本観の形成と展開」継続予定
松田 利彦	副所長 教授	
安井 真奈美	教授	「胎内から墓場まで—現代における死生観の解明」継続予定
山田 奨治	教授	「文化 commons の生成と変容」継続予定
劉 建輝	教授	
片岡 真伊	准教授	「「知」を編むということ—集輯・編訳・表象にまつわる共創的探究」継続予定
エドワード・ポイル	准教授	「「島国・日本」再考: 移り変わる姿、意識、心象」継続予定

(※)の候補者は、共同研究の主権権利はありますが、義務ではありません。応募にあたっては共同代表の受諾が可能であるか、本人に事前相談のうえ、申請してください。

※上記年月日時点の情報です。令和6(2024)年度末までに退任予定の教員は掲載していません。

上記候補者の詳しい情報は、下記ウェブサイトからご確認ください。  
[https://www.nichibun.ac.jp/ja/research/researcher/#full\\_time\\_faculty](https://www.nichibun.ac.jp/ja/research/researcher/#full_time_faculty)